

1-1 将来像と機能配置

(1) 駅周辺地域の将来像

将来像

出会いとふれ合いの副都心

まちづくりの理念

- 出会いとふれあいのあるまちづくり
- 人にやさしく利便性の高いまちづくり
- 水と緑の自然や歴史性を活かしたまちづくり

まちづくりのテーマ

人・文化・自然と出会う くまもと・交流舞台 (パーク・ステーション)

- 熊本駅周辺地区に集う人々が九州・熊本の魅力と個性を素材とした情報発信と交流を行う「交流舞台」の形成
- 人々が情報交換や交流したり休憩できる場所（まちにとっての広場や公園）であり新幹線駅と一体となった交流舞台としての『パーク・ステーション』づくり

期待される役割

- 九州・熊本の情報発信の場…
- 新しい都市生活を創造する場…
- 多種多様な人々が交流し情報発信する拠点…
- 水・緑・歴史と出会う場…
- 誰もが安全で安心できるまち…

まちづくりの方向性

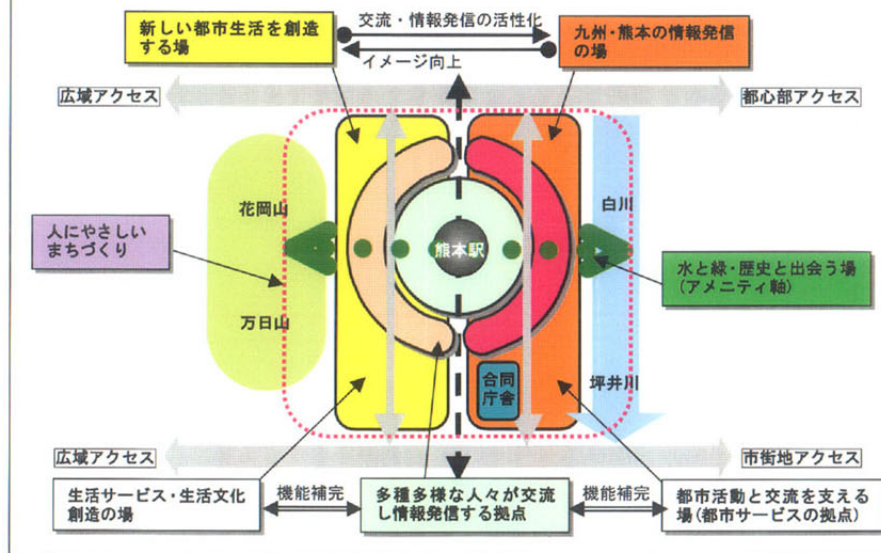
広域交通結節点をいかにして、産業・観光・教育・文化等の情報を発信する場を形成

これまで育まれてきた生活環境と調和のとれた、生活利便性及び自然の豊かさ・空間のゆとりをいかした住宅地を形成

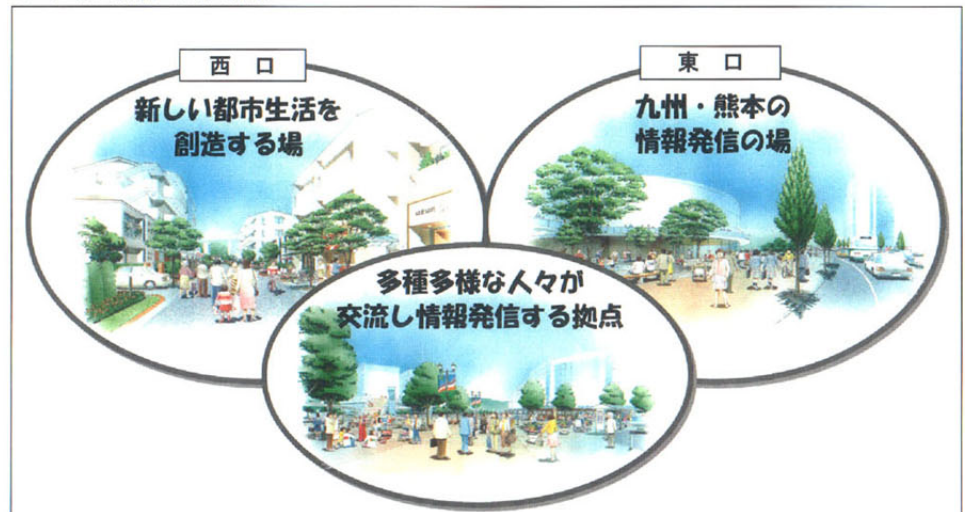
多種多様な情報や交流の中心的役割を果たす活動拠点(広場)の形成

白川・坪井川や万日山・花岡山の水・緑の魅力を街なかにも引き込む空間として、アメニティ軸を形成。熊本の歴史をアピールする場

交流拠点の基本的事項として、人にやさしいまちづくりの実施



(2) 導入機能の配置構成



- ◎ 東口と西口の相乗効果による九州の交流拠点、熊本の情報発信拠点としての機能を発揮。
- ◎ 「交流し情報発信する拠点」を賑わいの中心とし、各機能連携の中心的役割を果たす。(駅前広場・高架下および駅広隣接部)

九州・熊本の情報発信の場…熊本・九州をアピールし、情報が行き交う「出会い」の場づくり

- 都市サービスの拠点…商業・業務機能および情報発信・交流の拠点的機能の確保 (駅前広場に面する街区、東A地区での拠点形成)
- 広域行政・業務機能…熊本合同庁舎を核とした九州全体の行政・業務集積
- 教育機能…交通利便性をいかした教育施設等の集積と文化・情報発信の場の確保
- 情報発信機能…熊本および九州全体の情報発信(観光情報・産業関連情報等)

新しい都市生活を創造する場…これまでの生活環境と調和のとれた、新しい都市生活を提案する「ふれ合い」の場づくり

- 森の都熊本の玄関口機能…県都の玄関口にふさわしい景観形成 交通結節点機能
- 生活文化創造機能…駅西側から直接駅の利用が可能となることから、駅と西側の市街地が一体となる新しい生活文化の創造
- 居住機能…駅との近接性をいかし、一般住宅地と調和のとれた、新しい生活形態に対応する都市型住宅の供給・提案

多種多様な人々が交流し情報発信する拠点…多種多様な人々が集い、交流する「出会いとふれ合い」の広場づくり

- 交流拠点機能(活動の場)…人々が集まり、活動するための中心的な広場の確保 イベントに対応できる広場と周辺施設と一体的な賑わい空間の創出
- 交通結節点機能…新幹線・在来線のほか、市電、バス、タクシー、一般車の交通結節点 熊本駅を起点とした天草・阿蘇等への観光ターミナル
- サービス機能…駅に集まる人々へのサービス拠点(飲食・情報・物販・宿泊など)